

2026年3月13日

各位

会社名	アライドアーキテクト株式会社
代表者名	代表取締役会長 田中 裕志 (コード番号: 6081 東証グロース市場)
問合せ先	執行役員 財務経理部長 水野 智博 (TEL 03-6408-2791)

**(訂正) 第21回定時株主総会に際しての電子提供措置事項の一部訂正に関するお知らせ**

当社「第21回定時株主総会に際しての電子提供措置事項」の一部に訂正すべき事項がございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

なお、現在、当社ウェブサイトに掲載しております「第21回定時株主総会に際しての電子提供措置事項」は、訂正後のものに差し替えております。

記

## 訂正の内容

## 表紙

(訂正前)

第21回定時株主総会継続会に際しての電子提供措置事項

(訂正後)

第21回定時株主総会に際しての電子提供措置事項

## 新株予約権等の状況

(1) 当社役員が保有している職務執行の対価として交付された新株予約権の状況

(訂正前)

新株予約権の数			1,600 個
新株予約権の目的となる株式の種類と数			普通株式 160,000 株
役員の保有状況	取締役 (監査等委員を除く)	取締役 (社外取締役を除く)	新株予約権の数 1,600 個 目的となる株式数 160,000 株 保有者数 1 名

(訂正後)

新株予約権の数			1,700 個
新株予約権の目的となる株式の種類と数			普通株式 170,000 株
役員の保有状況	取締役 (監査等委員を除く)	取締役 (社外取締役を除く)	新株予約権の数 1,700 個 目的となる株式数 170,000 株 保有者数 2 名

業務の適正を確保するための体制

(1) 当社並びに子会社の取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制  
(訂正前)

② グループ管理部を通報窓口とする体制を構築し、「内部通報規程」に基づき、不正行為等の防止及び早期発見を図る。

(訂正後)

② 管理部門を通報窓口とする体制を構築し、「内部通報規程」に基づき、不正行為等の防止及び早期発見を図る。

(3) 当社並びに子会社の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

(訂正前)

また、グループ管理部が主幹部署となり、各部門並びに子会社との情報共有及び定期的な会合等を行い、リスクの早期発見と未然防止に努める。

(訂正後)

また、管理部門が主幹部署となり、各部門並びに子会社との情報共有及び定期的な会合等を行い、リスクの早期発見と未然防止に努める。

業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

(訂正前)

(1) 当事業年度におきましては、取締役会を 28回開催しております。

(訂正後)

(1) 当事業年度におきましては、取締役会を 21回開催しております。

以上